Gôkan:(No.
Renri No Ts
Book 1--5.
へ13
3679
1

門へ13
3670
1

連理翅山雞奇縁

初編 上巻

爲神譯
國政画圖

紅英文庫

此草紙ハ寛和の頃曲亭翁ガ國字小説著述ノ首ノ作。月水奇縁と題。五十余年の昔とあり。例ノ代表入ル級ノ書肆の需ニ先其大意を視るハ大抵安ク張あんどハ異ナリ。文章劣ル案筋小。賸ハ文談唱号ノ作ノ仮ニ撰ル。亦婦女子乃解難き言葉さ多ク故人ノ作意不聊差略せるといへども。あるハ余伐ル巻中ものく。物ノ号ども書替て連理乃翅山雞奇縁と表的。先三篇と記ス投贈バ何ガよれやり當ノ見るノ。と書賈ハ只天夫も好く。賣ル捌ぬハ時の祥。されバ妙作上彫中。摺も製往も指究ル。ト譽らるハ樂房評。畑七ノ九張臂鼻息花見の童幼ノ晴衣の笑顔也賣るときて〻兎も角も。肩とあるべきものハ形ハ山のね。ハ已悠高。と市ノ茶ノ産湯の巷御摟ハ流盛賣婦に醜女ノ。ハ。お茶挽中ノ西施ノ見ル。叮空々寂々唯天公の御恵ニ次第哉。

嘉永五壬子年孟春發市

樂亭西馬述

一子現五郎
左近妻唐衣
佐々木高貞家臣
永原左近尚綱
やうろうとろれ
初尾お焼うけ
とろあお巻ここそ
すいとちぎりたえ
人丸
藩友三上輪平
武漢
唐衣妹袖女

江刃観音寺城主
佐々木高頼
善悪無分總衮軀
只因念怒醸殃危
勸君堪忍須誠信
短慮從来是禍基
園城寺
寓客聖
永原若黨
上市李内

李内弟
上市且治
猴
毛利
羽佳
銘刀
師
老
永原
徒婢
連滑

足利義持公

佐々木高貞

永原左近

佐々木高貞
三上輪平

永原左近
三上輪平

唐衣妹
ゆこめ

上市丹治
上市李内
左近

請
左近
から衣

現五郎
日治

左近
旦治
さぐ源

左近
あこめ

かち衣
さぶ源

本家 實母散 さんぼさんご 中橋南傳馬町二丁目東側 千葉堂孝浦製
私方実母さんご丹中おり一切のゆせ
向あがへ引ろうもあり 中橋南傳馬町一丁目西ぶまく年来賣弘まり致店手代共三名日新

御免疝積湯 せんきつくふう
せんきのゆ
御用藥所 信州上田東出堂製

おろし 中橋南傳馬町一丁目
せんきの茶
丸次所 蔦屋吉藏

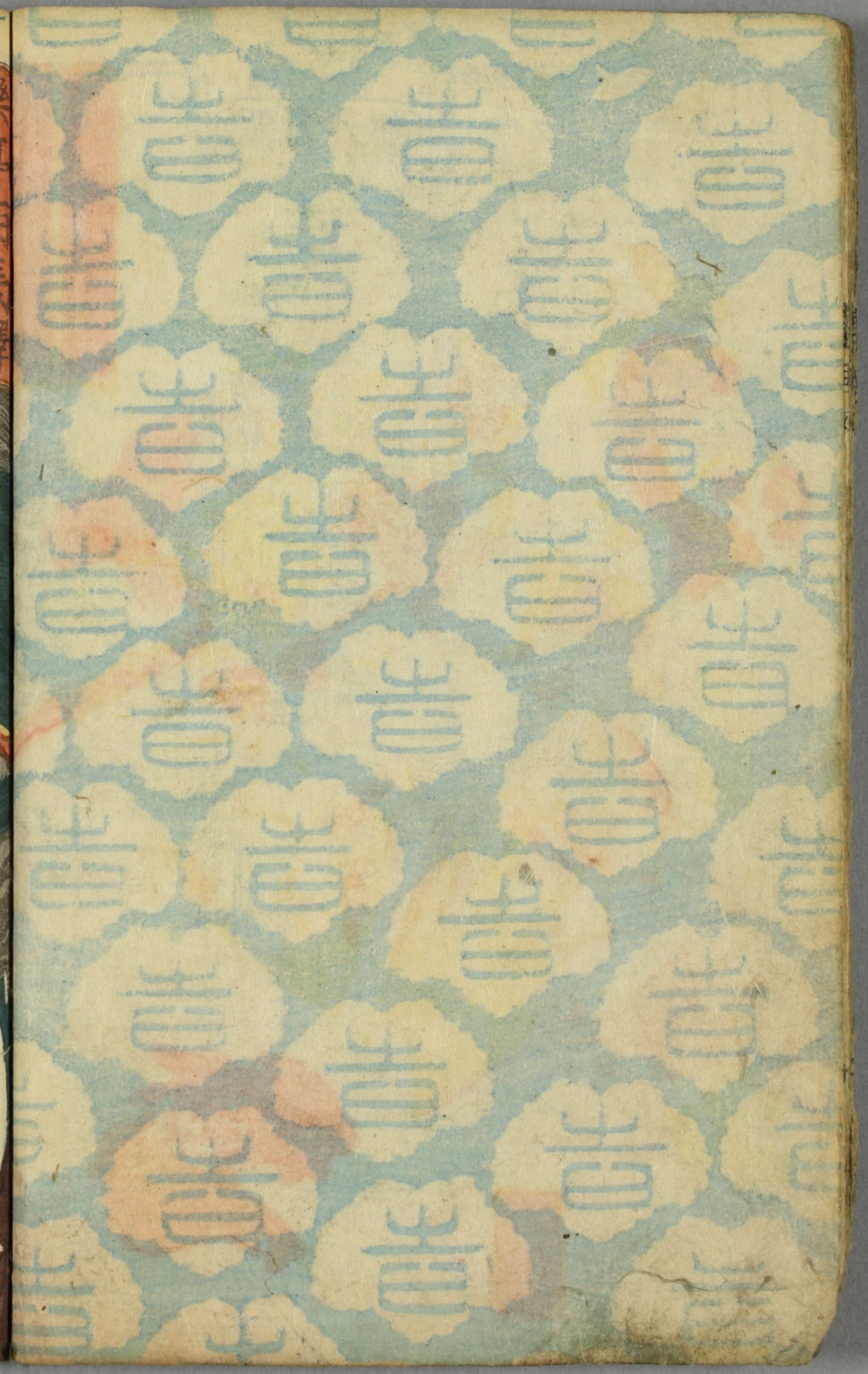
毎朝 えりかろい 七川ちゃ 一袋 四十八銅
むしろひ あげろい 白美蓉 一包 三十六文
おろし 御茶
せんきの香 一包 廿四文
同 げんきう 曙乃冨士 一包 同断

樂亭西馬譯

一壽齋國政画

初編下

鶴吉版



山雞

奇縁

初編下の巻

西馬文彌
図改画

蔦吉版

春秋
史記
左近

左近

現五郎
かち衣
季十内

スゝき
から衣
早漁蟹

さゞ浪死灵

あとめ
から衣

左近

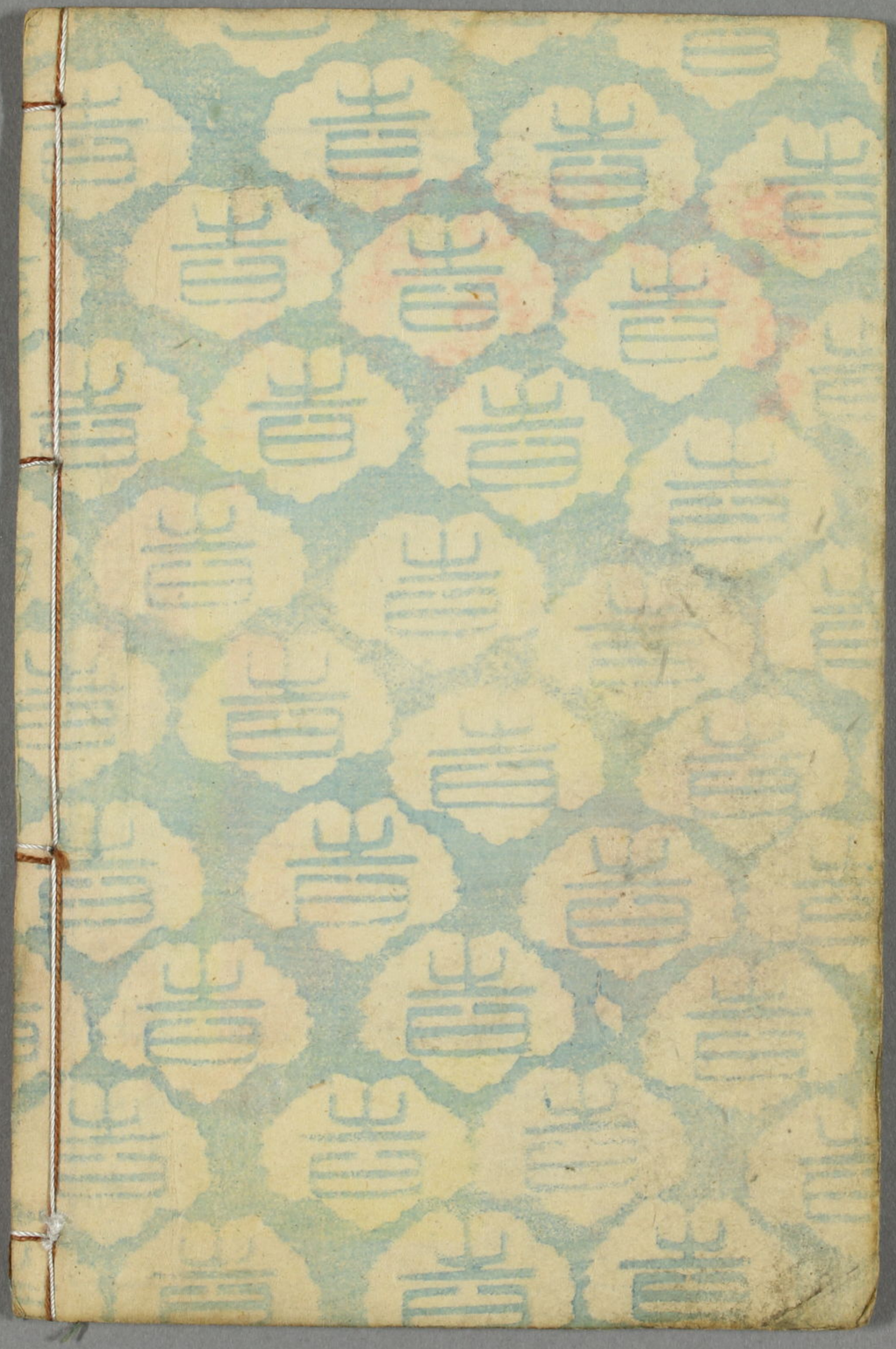
さゞ浪死霊
から衣
季内

あとめ
拈華光師
季内

左近

おとめ
左近
拈華老師

嘉永五壬子春新鐫目録

大晦日曙草紙 十七編 京山作 大編 國政画
新敲田舎物語 六編 一九作 七編 國輝画
一名八犬傳 犬の草紙 十八編 仙果録 廿五編 豊國画
塩屋文正 古今草紙合 七編 仙果作 八編 國輝画
御贄美少年始 六編 一九録 七編 國輝画
連理翅山雑奇縁 初編 西馬補 二編 國政画
侠客傳仇摸略説 六編 西馬譯 七編 八編 國輝画
富士額天人花七 二冊 仙果作 芳虎画
嶋巡浪間朝日奈 三編 種員譯 四編 國輝画
春柳錦花四 三編 一九録 四編 國輝画
府郷御江戸繪圖 大奉書 六枚つゞき
大日本國郡輿地全圖 全 六枚はぎ

地本 錦絵 東都南傳馬町二丁目 鶴屋吉藏